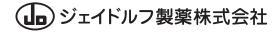


監修

岩垂純一診療所 所長岩 垂純一先生



## ジオン(ALTA)注治療を受けられた患者さんへ



## この治療法は、好ましくない作用(副作用)が起きることがあります。定期的に通院してください。

この治療法は、痛みが続く、血が出る、肛門が狭くなって排便が しづらくなる、熱が出る、などの好ましくない作用があらわれる ことがあります。そのため定期的に通院していただく必要が あります。

★次回は 月 日頃に来院してください。



## 気になる症状があらわれた場合には、直ちに 受診して下さい。

もしも、普段と違う気になる症状があらわれた場合には、直ちに 受診して下さい。副作用が隠れていることもありますので十分 に検査・診察をおこない、症状に応じた適切な処置を行います。



他の医療機関で直腸肛門の診察を受けるときには、 必ずジオン(ALTA)注治療を受けたことをお伝えく ださい。

ジオン(ALTA)注治療は痔核を固めて治す方法です。治療後は注射した場所が硬くなっていることがあり、この症状を誤って悪い病気と診断される可能性があります。他の医療機関で直腸肛門の診察を受けられる場合には、ジオン(ALTA)注治療を受けたことを必ず申告してください。

病·医院名